

(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想に関する市民説明会  
意見交換録②

- 1 日 時 令和3年(2021年)6月23日(水) 19:00~20:00
- 2 場 所 市役所会議室 201
- 3 市出席者 市長、市民部長、市民部次長  
スポーツ振興課長、課員1名  
スポーツ施設整備室長、係長、係員2名
- 4 一般参加者 9名

5 内 容

(1)説明内容

令和3年4月に策定した(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想について説明した。

(2)質疑・意見交換(●:参加者、○:市)

- 上郷高校跡地の風の向きがどうなっているかについて昨年の説明会でも質問したが、その時は調査していないとのことだったので、その後どうか。いい風が吹いて、記録が出やすい環境なのかどうか。
- 風の向き等については、まだ検討していない。このあとの基本計画等で検討し、配置を決めていきたいと考えている。
- 相模原市や平塚市の競技場では、第2カーブの入口の所に電気掲示の施設をもう一つ設置して、逆走ができるようにしており、どの方向から風が吹いても追い風となる条件で競技ができるように作られている。このような施設は県内にないので、つくば市の競技場が先進的なものとなる一つの手段と思うがどうか。
- 今後の検討とさせていただく。
- プランの図面を見ると、第2カーブの外側に3,000m障害の水濠があるように見えるが、水濠は設置するのか。
- 水濠の設置は予定していない。
- 予定はないとのことなので、もし設置するとなった場合の意見であるが、多くの競技場はトラックの外側に水濠が設置されており、内側に設置されているのは国立競技場だけである。3,000m障害の利用者によると、水濠が内側にある方がタイムが出やすいらしい。他の競技場にはない設備を整えることで、「この競技場は記録が出やすい」という評判を売り物にすることが期待できる。

→○貴重なご意見ありがとうございます。

●高エネ研南側未利用地も候補地として検討しているが、今日の説明だと裏付けとなるデータがなく、上郷高校跡地の方が良いというのは説明不足ではないか。高エネ研南側未利用地は取得コストがかかると書いてあるが、どちらにせよ買うものではないか。立地条件、トラック配置の自由度、駐車場の広さなど、高エネ研南側未利用地の方が良いのではないか。また、アンケート結果を見ると体育館の要望も高い。一気に全ての施設を整備することは財政上ハードルが高いと思うが、長期的に考えると体育館や多目的フィールドなども必要になるのではないか。高エネ研南側未利用地を候補から簡単に排除しすぎではないか。市議会でも高エネ研南側未利用地の利活用を検討している中で、そこと調整せずに上郷高校跡地に決めてしまうのが良いのか。また、県に対して全国レベルの施設整備を要望していると思うが、県と市でうまく費用分担などもできるのではないか。

→○高エネ研南側未利用地については、現在まだ用地を取得しておらず、財政負担の少ない方法を検討中である。上郷高校跡地については取得済であるため、コスト比較の面で優位性があると考えている。また、県への要望内容と、今回の競技場は別のものと考えている。陸上競技場については、本年2月に見直したスポーツ推進計画にも位置付けており、スポーツ環境を充実させるために市民レベルの競技大会等が開催できる陸上競技場の整備を検討している。一方、従来から県へ要望しているスポーツ施設については、県南地域の拠点となる全国的なスポーツ競技大会やプロスポーツの試合ができるような施設と考えている。体育館については、現在市内に7か所ある施設の有効活用のための改修等を進めており、新しく整備する考えはない。市議会については、これまで全員協議会等でも複数回説明しており、その中で高エネ研南側未利用地に整備すべきという意見はなく、上郷高校跡地に整備するにあたり具体的にどうするかといった議論が中心である。

●陸上競技会は、年に何日くらい開催されるのか。

→○小学生の大会で3回、中学生の大会で2回、市の大会で1回程度と考えている。

●競技場の建設は非常に良いことだと思うが、現在学校建設に相当な投資をしている中で厳しい状況ではあると思う。費用対効果も考えながら良い施設と

してもらいたい。協力できることはしたいと思う。

→○利用率向上は非常に重要だと考えている。例えば、他市の陸上競技場では、年間の稼働率が8割とかなりの利用率である。子供たちや地域の住民のためになる良い施設としたい。

●今回の整備構想は、上郷地区の活性化の最高のチャンスと思う。防災の広域連携や観光にも発展が見込まれ、非常に貢献度が高いと思う。公認種別は、隣の上郷小学校をサブグラウンドとして整備することで第2種公認が取れ、大きな大会やプロスポーツなどができると考えている。第2種公認について、再度検討いただきたい。また、競技場へのアクセスについては、現在も東西道路が混雑しているので、道路の整備も併せて考えていただきたい。

→○限られた予算の中で、今つくばの子供たちに必要な施設を整備したい。第2種となると、整備コストがかなり膨らんでしまうため、第4種公認の第3種相当整備としている。地域活性化の鍵は公共施設によって成されるのではなく、地域の皆さんの活動こそが重要であると考えている。道路については、西側アクセスが非常に渋滞していることは、課題として認識している。市だけで対応できるレベルではないため、県と協議しながら課題解決していきたいと考えている。

●上郷高校跡地についてはこれまで紆余曲折があり、話が消えかかっていたが、今回の構想を受け非常にありがたいと感じている。上郷高校跡地は教育の聖地であると思うので、ぜひ整備を実現してもらいたい。

→○上郷高校跡地の利活用について方向性を見いだせない状況が続いていたが、今回、子供たちのために陸上競技場を整備する構想を出させていただいた。このことが地元の皆様に恩返しをする形となると思うので、引き続きご協力をお願いしたい。

●競技場の種別についての質問があったが、第1種から第4種の種別は、開ける大会のレベルを示すわけではなく、設備レベルを示すもの。たとえ第4種であっても大きな大会は開催できる。県内だと第1種は笠松だけで、第2種が水戸と古河、第3種が龍ヶ崎、石岡、日立などであるが、第3種でも3,000m障害を含むフル種目の大会を開いている。公認種別が上がると公認料も上がってしまうため、公認種別にこだわる必要はないと思う。しっかりした大会やトレ

ーニングができるような施設を整備し、市内の小中学生や高校生が利用することができれば良いと思う。

→○基本構想の策定検討会議においても、形式上の第3種にするより、その予算を少しでもアスリートのために使ったほうが良いという意見があったこともあり、第3種相当の第4種公認としている。誰のためにやるのかを考えながら、また、地域にとってプラスになるように進めていきたいと考えている。

●この基本構想は、上郷地区の期待も大きいこともあり上郷地区の方の出席が多いが、上郷だけでなく市全体の問題であると思う。将来的につくば市にふさわしいどんな施設が必要なのかについて、データで示してほしい。今回の構想は、総合運動公園の中に陸上競技場があり、その中で陸上競技場だけを整備することとなっている。

→○高エネ研南側未利用地との比較については様々な観点から比較し報告書で示しているが、今日の説明ではやや省略されているので、次の説明会では、上郷高校跡地の優位性や、取得コストの点などについて追記をする。